

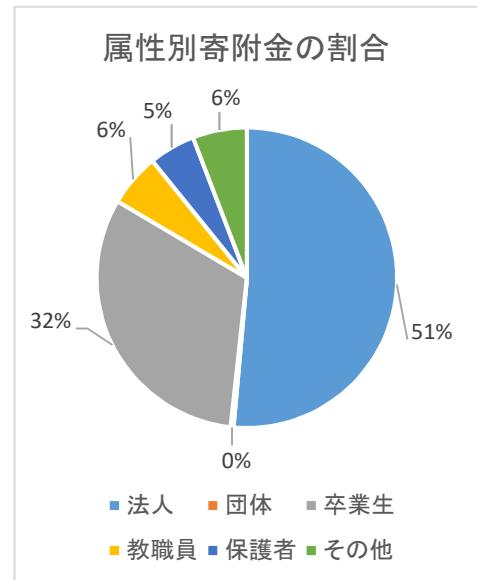
信州大学知の森基金 令和3年度事業報告

1. 寄附受入状況

寄附受入総額：36,966,190 円

内 独立会計（指定事業※）分を除く受入総額：33,404,190 円

		銀行振込	クレジットカード等	株式配当	合計
法人	件数	145	1	1	147
	金額	14,015,000	10,000	3,150,000	17,175,000
団体	件数	2	0	0	2
	金額	103,070	-	-	103,070
個人	卒業生	271	151	0	422
	金額	6,447,991	4,165,998	-	10,613,989
教職員	件数	4	87	0	91
	金額	138,000	1,759,500	-	1,897,500
保護者	件数	40	41	0	81
	金額	603,000	1,062,000	-	1,665,000
その他	件数	18	29	0	47
	金額	1,510,631	439,000	-	1,949,631
個人計	件数	333	308	-	641
	金額	8,699,622	7,426,498	-	16,126,120
合計		480	309	1	790
		22,817,692	7,436,498	3,150,000	33,404,190



内 独立会計（指定事業※）分：3,562,000 円

項目	件数	金額
博士人材育成支援事業	33	1,442,500
附属学校園支援事業	22	2,119,500
合計	55	3,562,000

※指定事業

知の森基金の支援事業の新たな枠組みとして、平成30年度に新設。指定事業の募金活動及び寄附金の管理は、担当部局の責任において、知の森基金の他の寄附金と独立して行う。

令和3年度の寄附受入総額は36,966,190円（独立会計を除く受入総額：33,404,190円）となり、前年度の40,951,856円（独立会計を除く受入総額：40,081,856円）から約400万円の減収となっているが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると約1,900万円の増収となっている。

なお、令和3年度から株式の配当による寄附があり、新たな奨学金制度である「吉川建設奨学金」を開始した。

また、知の森基金専任のファンドレイザーが地域企業への訪問を積極的に行い、法人及び団体による寄附金額については、前年度より約300万円増収となっており、今後もファンドレイザーと連携し、法人等からの寄附金受入額の増加を図っていきたい。

同窓会報等に振込用紙を同封していることから、卒業生からの寄附は銀行振込の割合が大きいが、令和3年度からコンビニ払い、ペイジー払いも選択できるようにしており、今後より一層の寄附者の利便性向上及び寄附金の安定確保を図っていく計画である。

2. 学生支援実施状況

(※支援実績には年度末現在の支援予定を含む。)

2.1. 奨学金事業

①入学サポート奨学金

本学へ進学を希望しながら、学業優秀であるが経済的理由により進学を断念せざるを得ない高校生等に対して、入学時に必要となる学資の一部を支援した。

支援実績 11名 計 4,400,000円

②大学院奨学金

信州大学の修士課程 2年次に在籍し、継続して博士課程への進学を希望する優秀な学生に対して、授業料等の一部を支援した。

支援実績 9名 計 2,700,000円

③吉川建設奨学金

建設業と地域の発展に繋がるよう、建築分野及び土木分野を学ぶ優秀な学生に対して、奨学金を支給した。

支援実績 12名 計 3,150,000円

2.2. グローバル人材育成支援事業

①学生の短期海外活動支援（3ヶ月未満）

各学部、グローバル化推進センター等が企画するプログラムに対して往復渡航費の一部を支援する。

支援実績 4名 計 80,000円

②学生の海外活動支援（3ヶ月以上）

本学と海外の大学との間で締結した大学間協定又は学部間協定に基づき、海外の大学に交換留学する学生に対して、海外活動のための奨学金を支給する。

支援実績 6名 計 1,650,000円

③外国人留学生への経済支援

正規留学生を確保・拡充するため、意欲的で優秀な質の高い私費外国人留学生に対して奨学金を支給した。

支援実績 20名 計 7,405,000円

④国費留学生からの大学院進学者への特別奨学金

優秀な質の高い国費外国人留学生のうち、奨学金支給期間延長に申請できなかつた者に対して信州大学の大学院での学びをサポートする目的で奨学金を支給した。

支援実績 1名 計 800,000円

2.3. 附属図書館の充実

古本募金による寄附金を附属図書館の充実のために活用した。

支援実績 計 186,372 円

2.4. 新型コロナウイルス緊急学生経済支援

①学生経済支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済的に困窮する学生に対して返還不要の給付金を給付した。

支援実績 514 名 計 15,420,000 円

②留学生入国特別支援

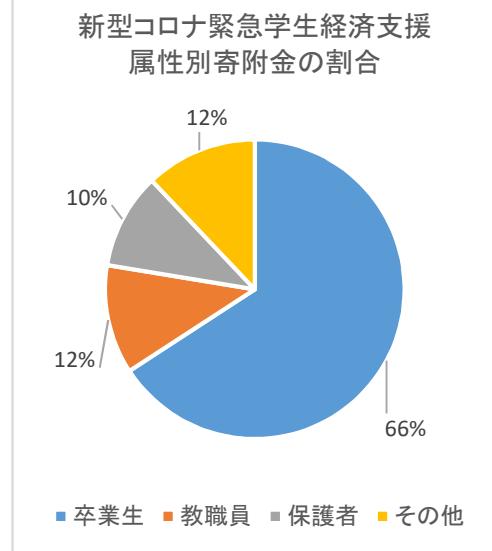
新型コロナウイルス感染症に起因した国際的な往来再開により入国する外国人留学生に対して、返還不要の給付金を給付した。

支援実績 7 名 計 805,000 円

※受入実績：新型コロナウイルス緊急学生経済支援分：16,126,120 円

(1.寄附受入状況の内数)

		銀行振込	クレジットカード等	合計
個人	卒業生	件数	271	151 422
		金額	6,447,991	4,165,998 10,613,989
	教職員	件数	4	87 91
		金額	138,000	1,759,500 1,897,500
	保護者	件数	40	41 81
		金額	603,000	1,062,000 1,665,000
	その他	件数	18	29 47
		金額	1,510,631	439,000 1,949,631
合計		件数	333	308 641
		金額	8,699,622	7,426,498 16,126,120



2.5. 指定事業

①博士人材育成支援事業

「博士課程教育リーディングプログラム」等に参加する大学院生に対して支援した。

収入合計 4,387,200 円

支出合計 4,186,200 円

残額 201,000 円

②附属学校園支援事業

松本と長野に所在する信州大学教育学部の附属学校園での諸事業に使途を限定して支援する。

収入合計 2,559,500 円

支出合計 0 円

残額 2,559,500 円

3. 支援を受けた学生の声

入学サポート奨学金

- ◆ 思いがけない出費が多いですが、奨学金をいただけたことで親の経済的な負担が減り、勉強に集中できているので大変感謝しております。奨学金は主に教科書や参考書、その他授業などの必要経費に使わせていただいている。(教育学部 1 年)

大学院奨学金

- ◆ 溫かいご支援を励みにこの信州大学で学び、もっと成長し、皆を幸せにできる研究者になってみせます。私たちの活躍が次の世代にとっての希望になり、またそれを支援の輪として繋げていきたいと思います。(総合医理工学研究科 1 年)

海外活動支援

- ◆ 新型コロナウイルスが猛威を振るい、多くの大学が派遣を見送る中、信州大学は派遣を認めていただきました。知の森基金が無ければ私は留学を断念していたかもしれません。本当にありがとうございました。(所属非公開)

外国人留学生支援

- ◆ アルバイトの時間を控え、学業に集中できました。さらに、私の就職活動・生活のバランスを図るには、非常に助かりました。今後も知の森基金からのご恩を忘れずに、社会に役立ち、国際友好に貢献できる者になれるように努力し、今まで私を支援して下さった皆様方のご期待に添えるよう、日々精進して参りたいと思います。(中国:学部生)